「痛くない、噛める」だけで満足ですか？

健康な歯を取り戻したい方へ

Ceramic/Hybrid Ceramic

最高品質の素材・熟練した技工技術のみが
可能にする最新の治療法

ひよどり台歯科クリニックにしかできない
審美補綴とは？

ひよどり台歯科クリニック
HIYODORIDAI DENTAL CLINIC

今日とかわらない健やかな明日のために

1. はじめに ― 当クリニックの歯科治療にかける想い ―

みなさま、はじめまして。
ひよどり台歯科クリニックの院長を務めております東田淳一郎です。
この小冊子を手にとっていただき、誠にありがとうございます。
私たちのクリニックでは、北欧型ヘルスプロモーションを地域に普及させるために、日々診療を行っております。

ヘルスプロモーションとは
1986年にWHOが提唱したオタワ憲章の根幹をなす健康戦略であり、「健康は人々が充実した人生を送るための大切な資源と考え、最終ゴールは1人1人の幸せな人生にある」とする考え方です。
自分の健康は自分で守る＝ヘルスプロモートすること

私は、患者さまとお互いに信頼関係を築き、歯に関心をもっていただきお互いが納得できる治療をやり続けることを目標としています。

「治療を早く終わらせたい」、「そんなに治療に時間が使えない」、「歯にそこまで価値観を見いだせない」という患者さまには不向きな歯科医院かと思います。

しかしながら、「時間をかけて丁寧に治療したい」、「しっかり治療したい」「歯を健康な状態で維持しつづけたい」という患者さまには当クリニックは最適の歯科医院であると思います。

スタッフ一同、みなさまの人生をより豊かにするお手伝いをさせていただきたいと思っております。

2. デンタルデトックス＆適合不良冠の交換に関するご提案

デンタルデトックスってなに？

お口の中にある金属（いわゆる銀歯など）が溶け出すことにより
皮膚のかゆみや湿疹といった金属アレルギーの症状が生じる可能性があります。
デンタルデトックスとは、健康の負担になるような金属のつめ物やかぶせ物をはずして
金属ではない素材（セラミック等）で補うことです。

いわゆる 銀歯とは？

よくいわれる銀歯とは、「パラジウム合金」や「アマルガム」など保険治療で
使用される金属のことを言います。
歯に詰めているこれらの金属は、全身に弊害をもたらす可能性があります。
内科や皮膚科で治らない症状（頭痛、めまい、不眠、アレルギー、リウマチ、
アトピー性皮膚炎など）は、お口の中の金属が原因となっている可能性があります。
お口の中の金属が、酸化・摩耗して金属イオンとなり、唾液中に溶け出して
タンパク質と結合することにより、さまざまなアレルギー反応を引き起こします。
金属アレルギーの検査（リンパ球幼若化試験）では、約半数の人に陽性反応がでます。

アマルガムの毒性について

アマルガムは、水銀50%、そして残りは銀・スズなどからできています。水銀は重金属であり神経毒性が非常に強いため、感覚異常、不眠、イライラ、頭痛、めまい、アレルギー、肩こり、さまざまな原因不明の痛みなどを引き起こします。

アマルガムは、口の中で溶けやすく、水銀は気化してお口の中の粘膜からも吸収されます。血中に入り体の中にどんどん蓄積していきます。それが細胞遺伝子レベルで悪影響を与えます。重金属が内臓に蓄積することにより、ホルモンバランスの乱れが生じ、結果として、免疫力の低下が起こります。

免疫が正常に働くことによって、リウマチなどの膠原病（自己免疫疾患： 免疫細胞が自分の体を攻撃する病気）が治った方がたくさんおられます。
また、溶け出した重金属は皮膚の真皮層に蓄積して、肌の老化をも進めます。

さらには、体に蓄積された重金属は活性酸素をどんどん発生させるので、確実に細胞にダメージを与え、細胞の老化はスピードアップします。また活性酸素によりDNAが傷つけられると、がんの原因になる可能性もあります。アトピー性皮膚炎患者を対象とした調査では、歯からアマルガムを取り除くと、約半数の患者に、皮膚炎の改善がみられたという結果がでています。
本来、お口の中の金属は、ゼロにするのが望ましいのです。

アマルガムの毒性について啓蒙する新聞記事

歯科用金属アレルギー
アマルガム充填に警告
学術
ニッケル等も問題
高レベルの感作率

アマルガムや重金属が引き起こす
人体への影響については
各種メディアでさまざまに
取り上げられております。

お口の金属アレルギーって初めて聞いたけど ?!

治りにくい皮膚病や粘膜の病気の原因が、実は、お口の中の金属（いわゆる銀歯）にある、ということがわかってきました。
金属アレルギーは、花粉症やアトピー性皮膚炎と同様に、決して特殊なものではありません。
現在金属アレルギーのない方でも、お口の中の金属によってアレルギーが引き起こされる可能性があります。

デンタルデトックスでここまで改善します！

治療にかかる時間とお金の問題はありますが
金属をはずすことにより、体調がすっかり
変わり、お肌のトラブルも少なくなった
という患者さまはたくさんおられます。

3. 保険治療と保険外治療（自費治療）：違いを理解して受けましょう

つめ物やかぶせ物の　見えない隙間が 歯周病の進行や　むし歯の再発を　増加させます

適合のわるい冠（つめ物）やブリッジでは、
歯と冠の間に余分な隙間があくことがあります。
そのような隙間には、歯ブラシの毛先が届かない
空間ができてしまい、歯周病菌やむし歯菌が
繁殖してしまいます。　やがて**歯周病やむし歯を発症し、歯肉が腫れたり、歯が抜けてしまう原因となります。**

適合不良冠の拡大写真
（隙間に器具がひっかかる状態）

保険治療と自費治療：　違いを理解した上で治療を受けましょう

まずは保険治療を受けられた患者さまの写真をご覧ください。
下記の写真は、つめ物をした患者さまが、当院で治療を受けられる前の画像です。
つめ物をはずすと、むし歯が発生しているのがわかります。

おかしいな？と思いつつ放置しておくと、隙間や段差にどんどん歯垢がたまり、
歯周病はもちろん、むし歯ができる原因にもなります。
歯と適合性のよい素材に交換されることをお勧めいたします。

いかがでしょうか。
一見、健康な歯のように見えますが、つめ物を
はずしてみると、歯と金属の間に隙間があり、
大きなむし歯が生じているのがお分かりだと思います。
これは決して特殊なケースではありません。
数年経過した保険治療のつめ物の内側では、
このようなむし歯が発生している可能性があります。

保険治療と自費治療の比較： 素材の決定的な相違点

なぜ、保険診療では、このようなむし歯が発生してしまうのでしょうか。
誤解されている患者さまが多くいらっしゃいますが、保険治療と自費治療の相違点は、見た目が白い歯になるか金属になるかという、かぶせ物やつめ物の素材だけの問題ではありません。実は、作業工程や精度が全く異なるのです。

材料の適合精度が異なる

保険治療で用いる金属は、適合精度が低く、変形しやすいものになります。
したがって、歯とかぶせ物・つめ物との密着が悪いので、むし歯が再発したり歯周病が悪化してしまいます。

セメントの適合精度が異なる

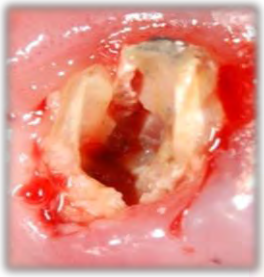
保険治療の場合、歯とかぶせ物・つめ物の間は、合着とよばれるセメントの摩擦力でとめています。使っていくうちに食事の衝撃などでセメントが壊れ、溶け出して、隙間が生じてきます。一方、セラミック等の自費治療では、レジンセメントと呼ばれる接着性セメントでとめるので、隙間が生じることがありません。

保険治療には、むし歯になりやすい以外にも、3つ目の欠点があります。

歯の破折

保険治療では、歯の土台に硬い金属を使用しているため、硬い食物を食べたり歯ぎしりをすることで、歯の根っこが割れて歯を抜かなければならない状態になることも少なくありません。定期検診を受診してむし歯や歯周病を予防してもなお、歯の破折する可能性が残ってしまいます。

根が割れてしまった症例



ご理解いただけましたでしょうか。
医科では保険適用の領域が広いのですが、
残念ながら、歯科では保険適用は、「痛みをなくす最低限度の治療」にしか認められておりません。
患者さまご自身のお口です。
この機会に、未来の自分の歯と健康を、
真剣に見直してみてはいかがでしょうか。

体に害のないつめ物とかぶせ物

当院では、下記の保険適用外治療のつめ物を推奨しています。
下記の素材は、身体に害のない、または害の少ない素材です。

オールセラミック

金属は、一切使用していないため
身体への悪影響はありません。
また、天然の歯とほぼ同じ色であるため
つめ物をしているとは、誰にも気づかれ
ないほど自然な見た目になります。

ハイブリッドセラミック

セラミックという陶器の一種と
プラスチックを混ぜ合わせた素材です。
金属は、一切使用していません。
銀歯と比較して、自然の歯に近い色を
再現できます。

ファイバーコア

グラスファイバーでできた補強材です。
金属の補強材と比較すると
曲げ強度と圧縮強度が、歯に近い
という性質があります。
歯に力が加わった際、破折の危険度が
金属の補強材と比べて、10分の1以下
になり、歯に優しい素材です。

ゴールド

金は、一番体に害がなく、劣化しにくい金属です。硬さが本来の歯に近く、
適度な弾性があるので、自然な噛み合わせを実現できます。
ただ、銀歯ほどではありませんが、見た目が、若干目立ちやすいことが難点です。

当院におけるセラミッククラウン装着例

4. 高品質素材の治療症例集

変色したレジン前装冠をオールセラミッククラウンへ

この患者さまの前歯2本には、保険適用のレジン前装冠（プラスチック）がかぶせてありましたが、変色していたため、オールセラミッククラウンにやりかえをされました。

変色した
保険適用の前装冠

オールセラミック
クラウン装着後

全体像

50代
女性

オールセラミッククラウンとは、
従来のメタルボンドと呼ばれるセラミッククラウンよりも
温かみのある色調を再現することができる素材です。

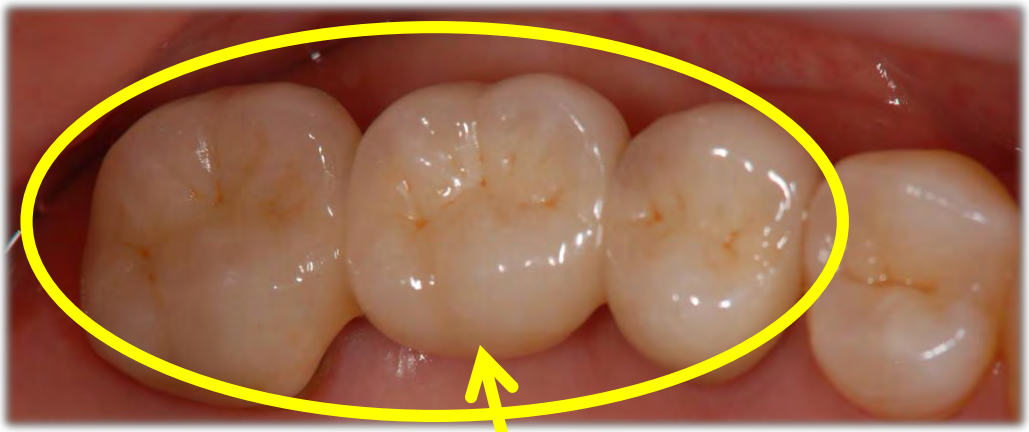
技工協力：アルファ・デンタル・ラボラトリー

左右の臼歯をセラミッククラウン（メタルボンドのブリッジ）で治療した症例

50代　女性

この患者さまは、黄色い矢印のある 左右3本づつの
合計6本の歯をメタルボンドブリッジで治療されました。

セラミッククラウン（メタルボンドのブリッジ）を噛む面から撮影しました



ブリッジとは、両はしの歯を使って、あいだの無い歯をつなぐかぶせの総称です。矢印は歯が無いところです。
天然の歯と全く見分けがつきません。
金属の裏打ちがあり、奥歯の噛む力に耐えられます。
耐久性と審美性が両立したお勧めの治療法です。

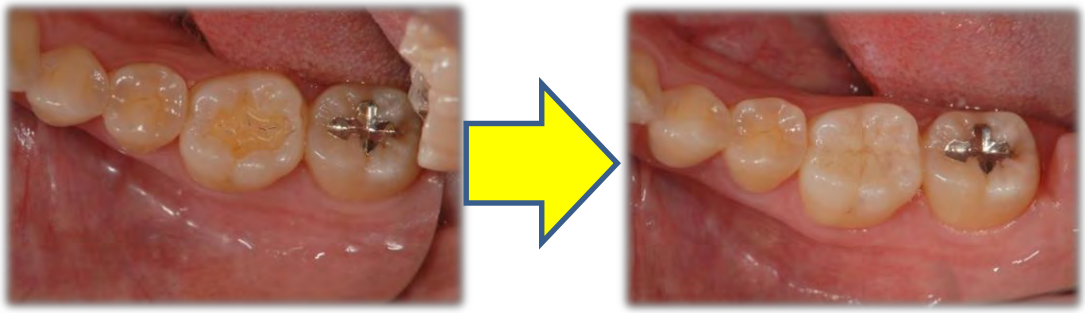
技工協力:グリュック

セラミッククラウンを装着された方の体験談です

5. 患者さまのお声

ハイブリッドセラミックインレーで治療した症例

術前　　術後



30代
女性

保険適用の治療であれば、右端の歯と同じパラジウム合金の銀歯になるところでしたが、この患者さまは、ハイブリッドセラミックを選択されました。それにより、歯と同じ色調のつめ物を実現することが出来ました。
比較すれば違いが一目了然です！

患者さまのお声（*アンケートからの抜粋）

1. みなさまのご意見をお聞かせ下さい。

Q:　なぜ、高品質素材の治療を受けようと思われましたか？
A:　古いつめ物は身体に良くないことを聞き、見た目も良くなると勧められたので。

Q:　「高品質素材の治療を受けて良かった！」と思うことは何ですか？
A:　見た目が本物の歯と区別がつかないところ

2. 高品質素材の治療を受けられた今の満足度をお聞かせ下さい。

A:　高価なので迷いましたが、治療を受けて良かったです。

前歯をファイバーコアとオールセラミッククラウンで治療した症例

ファイバーコア装着時

オールセラミッククラウン装着時

30代
女性

患者さまのお声（*アンケートからの抜粋）

1. みなさまのご意見をお聞かせ下さい。

Q:　なぜ、高品質素材の治療を受けようと思われましたか？
A:　前歯なので見た目が気になったので。

Q:　「高品質素材の治療を受けて良かった！」と思うことは何ですか？
A:　見た目がキレイ。歯ぐきの黒ずみがない。

2. 高品質素材の治療を受けられた今の満足度をお聞かせ下さい。

A:　違和感なくキレイに出来ました。ありがとうございました。

前歯4本をセラミッククラウン（メタルボンド）で治療した症例

メタルコア装着時

セラミッククラウン（メタルボンド）装着時

30代
男性

患者さまのお声 （*アンケートからの抜粋）

1. みなさまのご意見をお聞かせ下さい。

Q: なぜ、高品質素材の治療を受けようと思われましたか？
A: 前歯で目につきやすい場所なのでできるだけ自然に見える状態にしたかった。

Q: 「高品質素材の治療を受けて良かった！」と思うことは何ですか？
A: 見た目が自然で違和感が無いこと。

Q: これから高品質素材の治療を受けられる方へのアドバイスをお願いします。
A: 目につく場所の場合は高くても良いものにした方が良いです。サンプルを見れば違いがわかりますが、保険対応のものは明らかに不自然です。

2. 高品質素材の治療を受けられた今の満足度をお聞かせ下さい。

A: 複数本あると高額になってしまうことが難点ですが、良いものなので満足しています。

前歯6本をセラミッククラウン（メタルボンドのブリッジ）で治療した症例

治療前

治療後

30代
女性

患者さまのお声（*アンケートからの抜粋）

1. みなさまのご意見をお聞かせ下さい。

Q:　なぜ、高品質素材の治療を受けようと思われましたか？
A:　見た目が綺麗だから。長持ちすると思って。

Q:　「高品質素材の治療を受けて良かった！」と思うことは何ですか？
A:　見た目が綺麗で満足しています。

Q:　これから高品質素材の治療を受けられる方へのアドバイスをお願いします。
A:　保険対応と違って丈夫で綺麗だと思うので高品質素材をお勧めします。

2. 高品質素材の治療を受けられた今の満足度をお聞かせ下さい。

A:　私の場合、長いブリッジですが、見た目にも分かりにくく、歯を見せて笑えるようになって本当に良かったです。
手入れには時間がかかるけど治療してもらってよかったです。

ひよどり台歯科クリニックのホームページでは
審美治療以外にも高性能入れ歯、
インプラント、ホワイトニングなどの治療例を
患者さまの許可を得て掲載しています。
そして、院長ブログにて私の歯科治療にかける
想いをさらに詳しく記載しております。
ご高覧頂けましたら幸いに存じます。

http://www.hiyodori-dental.jp

ひよどり台歯科クリニック　検索

平成25年8月第1版

ひよどり台歯科クリニック
HIYODORIDAI DENTAL CLINIC